



ふれあい

平成26年9月2日
京都市立第三錦林小学校
校長 藤江 淳子

平素は本校教育活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。
さて、保護者の皆様にはお忙しい中、夏休み前の学校評価にご協力いただきありがとうございました。また同時期、児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の授業や家庭との連携、学校運営への参画等について、実現度をはかる自己評価を実施いたしました。私たちは保護者の皆様からいただきました学校評価と児童の自己評価を通して、自分たちの日頃の取組を見直すきっかけとともに、保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい教育のあり方を探っていきたいと考えています。今回は、7月の結果をお伝えするとともに、結果から見えてくる課題について分析し、今後の取組に生かしていきたいと思います。

前期学校評価（7月）の結果より

A…よくできている

B…大体できている

C…あまりできていない

D…できていない

教職員					保護者				子ども					
質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D
わかりやすく楽しい授業をしている。	12%	82%	6%	0%	我が子は、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	19%	70%	10%	1%	じゅぎょうがわかりやすくてたのしい。	47%	47%	6%	0%
基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身につくようとしている。	31%	57%	12%	0%	我が子は、基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身についている。	15%	70%	12%	3%	けいさんやかんじのちからがみについている。	47%	44%	8%	1%
家庭学習の習慣が定着するよう取り組んでいる。	33%	60%	7%	0%	保護者は、家庭学習の習慣が定着するように取り組んでいる。	14%	62%	22%	2%	いえでじぶんからしゅくだいやがくしゅうをしている。	57%	28%	12%	3%
意欲的に学習に取り組めるよう工夫している。	37%	63%	0%	0%	我が子は、意欲的に学習に取り組んでいる。	22%	53%	22%	3%	じゅぎょううちゅう、すすんではっぴょうしている。	36%	42%	18%	4%
進んで挨拶ができるように取り組んでいる。	44%	56%	0%	0%	我が子は、進んで挨拶をしている。	24%	58%	17%	1%	じぶんからすんであいさつをしている。	66%	29%	4%	1%
丁寧な言葉遣いが定着するよう働きかけている。	25%	57%	18%	0%	我が子は、丁寧な言葉遣いをしている。	11%	60%	26%	3%	ていねいなことばづかいをしている。	42%	42%	13%	3%
友達を大切にし、仲良くできる学級づくりに取り組んでいる。	50%	50%	0%	0%	我が子は、友達を大切にし、仲良くしている。	41%	56%	3%	0%	ともだちをたいせつにし、なかよくしている。	74%	25%	1%	0%
子どもと会話する機会を積極的に設けている。	63%	37%	0%	0%	保護者は、我が子と会話する時間を持っている。	29%	61%	10%	0%	こまつたことはせんせいやかぞくにそだんしている。	52%	28%	13%	7%
基本的な生活習慣が定着するよう取り組んでいる。	36%	64%	0%	0%	保護者は、我が子が早寝・早起きをして朝ごはんをしっかり食べるようにしている。	33%	57%	9%	1%	はやね・はやおきをして、あさごはんをしっかりたべている。	53%	35%	9%	3%
校内の美化に向けて、積極的に取り組んでいる。	37%	56%	7%	0%	学校は、清掃等が行き届き、整理整頓がされている。	31%	64%	5%	0%	そうじやせいりせいとんをきちんとしている。	40%	42%	16%	2%
学校ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を発信している。	25%	44%	19%	12%	学校は、ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を発信している。	45%	50%	4%	1%					
学級や学校のルールを守ることができるように取り組んでいる。	44%	56%	0%	0%	我が子は家庭や学校のルールを守っている。	26%	67%	7%	0%	いえやがっこうのルールをまもっている。	51%	40%	8%	1%
子どものよさを認め、ほめている。	63%	37%	0%	0%	保護者は、子どものよさを認め、ほめている。	18%	70%	12%	0%	じぶんのよいところがいえれる。	37%	37%	19%	7%
読書の習慣が定着するように取り組んでいる。	37%	50%	13%	0%	我が子は、本をよく読んでいる。	24%	33%	33%	10%	ほんをよくよんでいる。	50%	29%	12%	9%

*裏面では、子どもたちの姿から学校の取組や家庭との連携について、「成果」と「課題」を考えます。

～成 果～

○学習にかかわっては、「じゅぎょうがわかりやすくてたのしい。」「けいさんやかんじのちからがみについている。」の2項目で、A・Bと回答した子どもが90%以上でした。この結果については、本校の特色ある取組の一つである教科担任制やチームティーチングが定着し、また、教員が授業力向上にむけて研修等に取り組んでいる積み重ねが一定の成果として出ているのではないかと考えております。今後も本校で大切にしてきた学力保障への取組を継続していきたいと思います。

○心や生活にかかわっては、「じぶんからすすんでいきたい」と思っている。「ともだちをたいせつにし、なかよくしている。」「いえやがっこうのルールをまもっている。」の3項目で、A・Bと回答した子どもが90%以上でした。「挨拶をする」「友だちを大切にする」「きまりを守る」ことは大切なことである、という意識の高さは、保護者や地域の方々と教職員の共通認識として声をかけ続けていくことによって定着している、と受け止めています。本校で長年大切にしてきた人権教育は、今後ますます必要とされると考えています。これからも子どもをとりまく全ての人が、共に子どもを見守っていければと思います。

○「はやね・はやおきをして、あさごはんをしっかりたべている。」に対して、A・Bと回答した子どもは88%でした。これは、昨年度の7月や12月に実施した結果を上回っており、生活習慣として意識が高まり定着していることがわかります。これは、保護者の方のご家庭でのお取組の成果だと考えております。今後も、継続して取り組んでいただきますようよろしくお願ひします。

～課 題～

○「じゅぎょうちゅう、すすんではっぴょうしている。」という設問に、A・Bと回答した子どもは78%、C・Dと回答した子どもは22%でした。昨年度A・Bあわせて72%(7月)、71%(12月)であったことから比較すると少しずつ向上しているとはいえ、まだまだ受け身の学習であると見られます。また、「じぶんのよいところがいえる。」という設問に、A・Bと回答した子どもは74%、C・Dと回答した子どもは26%でした。まずは意欲的に学習に取り組めるような工夫や、言語活動を重視し、子どもたちが主体的に活動したり話し合ったりする活動を取り入れた授業を重ねることが必要だと考えています。また、話し合いやすい学級の雰囲気や人間関係を構築することで、自信をもって人とかかわるよう支えてまいりたいと思います。

○「こまつたことはせんせいやかぞくにそうだんしている。」という設問に、A・Bと回答した子どもは80%、C・Dと回答した子どもは20%でした。保護者の方も教職員も「子どもと会話する機会を設けている。」という設問に90%以上がA・Bと回答していることと比較すると、人が思う以上に子どもたちは話しにくいと感じていることもあると見られます。昨年度A・Bあわせて73%(7月)、75%(12月)であったことから見れば少し数値が高まっていますので、子ども一人一人の内面に目を向けたり寄り添ったりするなど、継続して子どもの実態把握に努めていきたいと思います。そして、何かを聞き出そうとするばかりでなく、子どもたちが思わず悩みなどを相談できるような大人でありたいと思います。

～読書活動にかかわって～

「ほんをよくよんでいる。」という設問に、A・Bと回答した子どもは79%、C・Dと回答した子どもは21%でした。保護者の方も、お子たちの読書の様子には満足されていない様子がうかがわれます。昨年度までの様子から、本校教職員の中でも読書活動の充実は課題に挙がり、今年度は図書館運営支援員を配置して図書館運営に力を入れたり、本の紹介カードの見直しをしたりするなど、力を入れています。昨年度12月にはA・Bと回答した子どもが67%だったことからみればやや向上していますが、今後も継続した取組が必要だと考えております。

～自由記述にかかわって～

★施設・設備等について

- ・路面・スロープやプール横と体育館のトイレの不具合、水泳用更衣室の環境についてご指摘を受けました。可能なところから順次修繕しております。費用等の都合ですぐに着手できない箇所もございますが、少しずつでも環境改善を進めてまいりますのでご了承ください。

★水泳学習について

- ・教育委員会の指針のもと、水泳指導の安全面を徹底するために水深が浅くなっています。全市の規準に照らして実施しておりますのでご了承ください。

★学校行事等について

- ・運動会当日の日当たりへの対策について意見を多くいただきました。帽子の着用を徹底するとともに、こまめな水分補給を促すことで、熱中症等には対応していきたいと思います。
- ・行事の精選を図るため、遠足という名称での校外活動は設定しておりませんが、様々な学習場面で校外活動に出かけております。また、社会見学に出かけた際には昼食休憩の場所などで少し休むことができる場所を設定するなど、従来の遠足と同様の経験をすることができるようと考えております。ご理解ください。
- ・宿泊学習が休日に重なることについてご指摘を受けました。他校との調整や施設の都合等で日程が決められます。ご理解いただきたいと思います。

☆その他学習面でのお気づきや、読書活動についてのご感想なども記述いただきました。保護者の皆様が学校評価に非常に真剣にお取り組みいただいたことに感謝し、いただいた学校評価を真摯に受け止めなければと感じております。また、「とても楽しんで学校に通っています。」「登校しぶりがあった時も落ち着いてフォローしていただきありがとうございました。」「あいさつのできる児童が多くて気持ちが良いです。」「お蔭さまでスクスク元気に育っています。」とのご意見も多数頂戴いたしました。こうしたご意見を励みにするとともに、そのおもいを裏切ることなく、今後も子どもたちのために取り組んでまいりたいと思います。子どもたちの成長のために学校と保護者が連携してよりよい取組を進められますよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。